

はい!/

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

社協です!



お年寄りの笑顔が集う場をみんなで守りませんか?

サロン応援金の 募集をはじめました!

気軽にオンライン寄附も受付けています!

市民の皆様のあたたかい ご寄附をお願いします!

高齢者ふれあい・いきいきサロンは「心身の健康づくり」や「地域のつながりづくり」に大きな効果があり、介護予防や孤立防止にもつながります。「一人暮らしで他に行くところがない」という高齢者の方も多く、地域に無くてはならない存在です。そんなサロン活動を応援するために皆様からのあたたかいご寄附をお願いします。
(詳しくは2~3ページをご覧ください。)

3
2026
月号
No.159



お年寄りの笑顔が集う場を
みんなで守りませんか?

サロン応援金の 募集をはじめました!



「サロン応援金」は、市内で活動する高齢者ふれあい・いきいきサロンを支援するために募集を開始した新たな寄附の形です。これからも高齢者の笑顔が集う場を続けていくために、皆様からのご寄附をお待ちしております。ご協力お願いします。

サロン(高齢者ふれあい・いきいきサロン)ってなに?

歩いて行ける地区の集会所などを拠点として、高齢者の生きがいや社会参加、健康づくり、閉じこもり防止を目的に、参加者自らが企画・運営しながら、茶話会や健康体操、レクリエーション、小物づくりなどの活動を定期的に開催し、“楽しく・気軽に”仲間づくりを行う活動のことを言います。

サロンは地域の重要な集いの場です!

サロンは美作市内各地約130か所で活動しており、「心身の健康づくり」や「地域のつながりづくり」に大きな効果があります。また、おしゃべりや体操などの交流を通じて、介護予防や孤立防止にもつながります。「一人暮らしで他に行くところがない」という高齢の方も多く、地域に無くてはならない存在です。

サロン助成金が不足しています!

皆様からのあたたかいご寄附をお待ちしています

美作市社協では、囲碁ボーラーなどレクリエーション用品の貸出などの支援と併せて、市民の皆様からお寄せ頂いている寄附金(香典返し・見舞い返し等)を財源にサロン活動への助成金を交付しています。しかし、寄附金は年々減少しており、特に家族葬の増加に伴う香典返しの減少が顕著です。そのため、サロンへの助成が難しくなっています。今後とも、サロンへの助成を継続していくためにも、皆様のご協力をお願いいたします。



寄贈
美作市社会福祉協議会

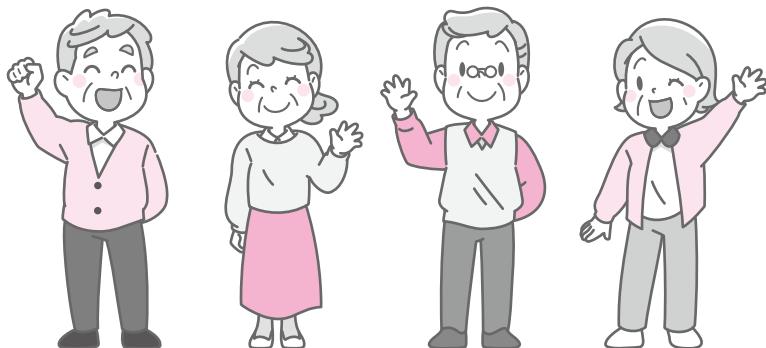
//お年寄りの集いの場への応援をお願いします!//

募集要項

寄附の名称	高齢者ふれあい・いきいきサロン使途指定寄附金
寄附の対象者	サロン活動に賛同いただける個人・法人・団体
寄附方法	<p>①窓口…12ページに掲載の美作市社協各窓口にて受け付けます</p> <p>②銀行振込…下記の口座へお振込みください</p> <p>中国銀行(0168) 支店名：江見(260) 種別：普通 番号：1196560 口座名義：社会福祉法人 美作市社会福祉協議会 ※振込手続の際、お名前の前に「001」とご記入ください。 例：「001シャキヨウタロウ」 ※振込手数料はご負担お願いいたします。</p> <p>③オンライン寄附（クレジットカード、Amazon Pay）</p> <p>美作市社協ウェブサイトトップページ の「寄附金を受付けています」よりお進 みください</p> <p>※領収書発行・広報紙へのお名前掲載希望の場 合は、お問い合わせください。 https://mimasakasyakyo.jp</p> 

美作市社協へのご寄附は、
確定申告により税制上の優遇を受けることができます。

※詳細は美作市社協ウェブサイトまたは、税務署へお問い合わせください。



美作市共同募金委員会からのお知らせ

令和7年度 赤い羽根共同募金運動実績のご報告

募金総額 3,856,119円

昨年10月1日から、市内全域で進めてまいりました「令和7年度 赤い羽根共同募金運動」には、市民の皆様の温かい善意とご協力により、多額の募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきました募金は、岡山県共同募金会へ全額送金され、令和8年度の美作市の地域福祉を推進する事業や岡山県内の民間福祉施設の整備や団体活動等に活用されます。

今後も、美作市共同募金委員会並びに美作市社協の地域福祉活動に温かいご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。



【各募金の内訳】

戸別募金(各ご家庭)	3,448,753円
法人募金(企業等)	65,000円
職域募金(職員、従業員等)	319,592円
その他の募金(窓口募金等)	22,774円

皆様からお寄せいただきました募金は

- ◇県内の福祉施設・団体の活動費
- ◇災害時の被災者救援ボランティア活動費
- ◇美作市社会福祉協議会の事業費

- 老人福祉活動費
- ボランティア活動育成事業費
- 児童・青少年福祉活動費
- 福祉育成・援助活動費 など、
様々な福祉活動に活用されます。

訪問理美容

サロンペペ

老人・障害者施設等に
訪問し、介護保険外の
生活支援(障がい
者・お年寄り対
象)を行なってい
ます。



お問い合わせは
salonpepe.jp 0868-72-9800

学生・単身・一般

引越し

- 引越し
- 買物代行
- 配達

承ります == 軽貨物運送業 ==



合同会社 タムラ

〒707-0003 岡山県美作市明見 801-1

お気軽に
お問い合わせください ☎0868-72-1525

家具の移動
事務所移転
県外運送可

もったいないをありがとうへ

美作お助け隊

フード＆ライフドライブお礼とご報告

フード＆ライフドライブとは、いただきものや買いすぎてしまった食料品など、家庭や企業で余った食料品・日用品を募り、必要としている人に提供する活動です。



集まつた食料品や日用品



賞味期限ごとに仕分けする社協職員

1月13日(火)から1月23日(金)にかけて、美作お助け隊(美作市内の社会福祉法人等連絡協議会)フード＆ライフドライブを実施しましたところ、多くの方々のご協力により、たくさんの食料品や日用品の寄附をいただきました。皆様のご厚意に深く感謝致します。

寄附をお寄せいただいた方からは、「寄附したものが困っている人の役に立ったら嬉しい。食品ロスの削減にも繋がる。」との声をいただいています。ご寄附いただきました食料品や日用品は、美作市社協を通じて必要とされるご家庭や団体等への支援に活用させていただきます。

物価の高騰等で支援を必要とされている世帯も増えています。今後も定期的に開催いたしますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

◆提供を受けた方の声

何年か前の私は、病気で仕事もできずお金にも困り、食うや食わずで生きる力を失いかけていました。

苦しくてどうしようもなく、社協さんに救いを求めました。色々相談にものっていただき、食べ物だけでなく日用品も支援していただいて少しづつ自分を取り戻せたと思います。

今では明るさを取り戻すことができました。もしも皆様の助けがなかつたら、私は生きる望みを捨ててしまっていたと思います。

自分を取り戻すまでもう少し時間はかかりますが、これからもよろしくお願ひします。



◆実績詳細

食料品・日用品、併せて

**534点
197.8kg**

のご寄附をいただきました。

R2～R7の累計

**10,188点
4,336.7kg**

受講生募集!!

手話奉仕員

養成講座 入門課程



手話奉仕員(手話のできるボランティア)の第一歩となる入門課程では、あいさつや自己紹介など手話の基礎から学べる初心者向けの講座を行います。終了後は、手話サークルなどにご参加いただきながら、令和9年度に開催予定の基礎課程を受講していただけます。手話を学んでみたい方、手話奉仕員となって、聴覚障害者の社会参加のお手伝いをしてみたい方など、多くの方のご参加をお待ちしております。

日 程 5月13日(水)～11月25日(水)

毎週水曜日19時～21時(計27回)

※但し8/12、9/23は休講します。



場 所 世代交流多目的ホール(美作市北山401番地)

参 加 料 無料

※テキストをお持ちでない方はテキスト代が必要です。

※参加料とは別に、講座の動画視聴のため「手話動画システム」(年間視聴料1,760円
社会福祉法人全国手話研修センター)に個々で登録していただく必要があります。
登録方法等についての説明は講座にて行います。

テキスト

① 手話奉仕員養成テキスト『手話で学ぼう手話で話そう』

【令和5年度全面改訂版】 3,300円

② 手話奉仕員養成のための講義テキスト

990円

対 象 者

美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村にお住まいの方

または在勤で同地域において手話奉仕員として活動できる方

定 員

20名 ※申込者が3人以下の場合は講座の実施はありません。

申込締切

4月24日(金)まで

電話等で美作市社協までお申込みください(氏名、住所、電話番号)

主 催

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

協 力

岡山県聴覚障害者福祉協会美作支部

問合せ先

美作市社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進課

電話:0868-75-2622 FAX:0868-75-7081

地域で子どもを見守る居場所 「子ども・みんな食堂ひだまり」がスタートしました

12月14日(日)、作東公民館で、地域住民のボランティアグループによる「子ども・みんな食堂ひだまり」が初開催されました。

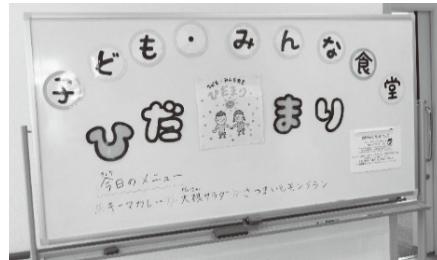
当日は大人と子どもあわせて42人が来場し、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。

メニューはキーマカレー、大根サラダ、さつまいもモンブラン。栄養士など調理経験のあるメンバーが中心となり、手洗い・配膳など衛生面にも配慮しながら、準備から提供までスムーズに進みました。

食事の時間には「おいしいね」の声があちこちで聞かれ、初対面同士でも自然に言葉を交わす場面が見られました。ボランティアが子どもに寄り添って話を聞いたり、一緒に笑ったりする姿もあり、地域のあたたかさを感じる一日となりました。

美作市社協は今後も運営の相談に一緒に向き合い、フードバンク物品の提供などを通じて、活動を支える立場として応援していきます。次回以降も、地域で子どもを見守る輪が広がることを期待しています。

活動の様子や今後のお知らせは、公式Instagramにて発信されています。ぜひQRコードよりご確認ください。



手づくりの案内板が、
参加者をあたたかく迎えました。



心を込めた手づくりの食事が
提供されました。



HIDAMARI_KODOMO.MINNA

生活協同組合おかやまコープ様より 食料品のご寄附をいただきました

12月10日(水)、作東長寿センターで、生活協同組合おかやまコープ様から、物価高騰が続き厳しい状況の中で運営している「子ども食堂」や「居場所づくり事業」などに役立ててほしいと食料品が贈呈されました。

おかやまコープでは、組合員が商品を購入した際の一部を積み立て、地域の問題解決に役立つ取り組みとして様々な活動を実施されています。

ご寄附いただきました食料品は、市内の子ども食堂への支援や居場所づくり事業に活用させていただきます。



おかやまコープ生内理事(左)
と春名会長



寄附された食料品

美作市総合相談支援センターからのお知らせ

家計・介護相談会 開催のお知らせ

対象者

美作市内に在住で家計や介護に関する悩みのある方
(家計相談は、生活保護を受給している方は対象外です)

開催日時

3月10日(火)・4月10日(金) 13時～16時 ※要予約
開催日以外での相談も受け付けています

場所

総合相談支援センター・各地域ステーション
(連絡先等は12ページに記載)



介護者のつどい 開催のお知らせ

「介護者のつどい」は、在宅などで介護をしている方を対象に、介護に役立つ知識を身につけたり、抱えている悩みなどを相談しあえる場です。

今回は、各地域の介護者のつどいを合同で開催します。ご希望の方は送迎も対応致しますので、ぜひご参加ください。

日 時

4月15日(水) 10:00～13:30

場 所

世代交流多目的ホール（北山401）

各 地 域
連 絡 先

勝田地域	75-3601
大原・東粟倉地域	78-0509
美作地域	73-0330
作東地域	75-3780
英田地域	74-2488

「福祉用具(シニアカー)リユース事業」の報告と御礼について

美作市社協は、市民の皆様のご要望により、平成30年より、「ご家庭で不用になったシニアカーを譲りたい人」と「シニアカーが必要な人」との橋渡しをする、「福祉用具(シニアカー)リユース事業」を行っています。

現在までに12台のシニアカーを提供していただき、譲渡を希望される人にお渡しました。シニアカーを提供して頂いた皆様には、紙面を通じて厚く御礼申し上げます。美作市社協は、引き続き、シニアカーを譲りたい人(提供者)と、シニアカーを譲ってほしい人(譲受希望者)を募集していますので、お気軽に各地域ステーションにお問い合わせください。

対象者

譲りたい人(提供者)

・現状動くもので、無料で提供いただけるシニアカーをお持ちの人。

譲ってほしい人(譲受希望者)

・美作市内に住所を有する人。
・転売等営利を目的とせず、高齢や障害などにより現在シニアカーを利用したいと考えている人。
・譲り受けられる場合には、自分で用具を確認し、譲渡後も自らの責任で利用できる人。



① 提供者は譲渡申請と同時に社協へシニアカーを提供する。



② 譲受希望者は、社協各地域ステーションで申し込みを行う。



③ シニアカーの提供があった場合、社協から譲受希望者に連絡。



④ 譲受希望者が社協でシニアカーの現物を確認し、譲渡成立。

東粟倉地区社協「見守り会議」を開催

1月19日(月)、東粟倉基幹集落センターで東粟倉地区社協のおたがいさまネット事業見守り会議が開催されました。

東粟倉地区社協の見守り会議は、約6年ぶりの開催で役員交代もあったため、見守り会議の概要について説明を行い、その後、各テーブルに分かれ住宅地図を広げ、一世帯ずつ世帯状況の確認等を行いました。「独居世帯が増えた。」「〇〇さんは足元が悪くなって外出する機会が減ったなあ。」「〇〇さんは元気に外に出て畠仕事をしている。」「空き家が増えて、世帯数が減少し寂しくなった。」など、ご近所でしかわからない見守りに関する情報共有を行いました。

今後も人口や世帯数の減少も見込まれる中、近所との関わりや見守りの重要性について再認識することができました。



住宅地図を広げて、世帯状況の確認をしている様子

英田中学校で福祉教育を実施しました

1月30日(金)に、英田中学校1年生を対象に障害者理解の講演と車いす体験の福祉教育を実施しました。講演では、「美作えがお広め隊」の皆さんから日常生活の中での困りごとや、周囲の理解や配慮の大切さについて分かりやすくクイズや体験談を交えお話しいただきました。

また、ロマンシティあいだの職員による車いす体験を実施しました。段差や狭い道を実際に体験することで、車いす利用者の視点に立って考える貴重な機会となりました。

生徒たちは「相手の立場で考えることの大切さを学んだ」「声かけ一つで助けになると分かった」など、多くの気づきを得ることができたことと思います。



初めて車いすに触れてみました



障害者理解についてのクイズに答える生徒の皆さん

元気になろうやフェスタに参加しました。

誰もが暮らしやすい地域にむけて～みんなで一緒につくるフェスタ～

12月6日(土)、勝央町公民館で勝英地域自立支援協議会が主催する「元気になろうやフェスタ」が開催されました。

地域活動支援センターなごみも出店を行い、日頃の創作活動で作成した品を販売し、多くの方に購入していただきました。直接お客様とふれあうこととで地域とのつながりを実感できる良い経験になりました。

また、市内のウクレレ・ギター演奏者の方々の協力を得ながら、手話を交えた歌を披露し、観客の皆さんと一緒に盛り上がりながら達成感を味わうことが出来ました。

このイベントを通じて市民の皆さんに障害理解を深めていただき、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域づくりを目指したいと思います。



「いらっしゃいませ～。」



手話で歌を披露

勝英地域自立支援協議会とは

障害の有無に関わらず誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、保健、医療、福祉、教育、就労などの他分野・多職種による支援を行うため、地域で協働できる仕組みのことです。

- ぐんぐん育てよう部会(こども部会)
- 地域生活サポート部会(おとな部会)
- 元気にやろうや部会
- 相談部会

これら4つの部会で地域のニーズや課題の解決に向けて取り組んでいます。

美作市障害者地域活動支援センターなごみ

〒709-4234 美作市江見 280 (作東長寿センター内)
電話 : 0868-75-4753 FAX : 0868-75-7081

「子ども応援夢基金」貸付利用のご案内

～お子さまの進学や就職の準備金にお悩みの方へ～

美作市社協は、美作市の子どもたちの健やかな成長と夢や希望を応援するために、令和2年8月に「子ども応援夢基金」を設置しました。

本基金は、市民の皆様や企業等から多くのご賛同を頂き、令和3年1月より貸付を開始しています。貸付を希望される方は、下記の貸付要件等をご確認の上、美作市社協本所並びに各地域ステーションにお問い合わせください。



貸付の種類

- ① 入学時に必要な経費(通学費用・教材費・制服代等)
- ② 小・中・高校の修学旅行費
- ③ 普通自動車及び原動機付自転車運転免許取得に必要な経費
- ④ 就職に必要な経費

貸付対象者

美作市に居住する子ども(満18歳に達した最初の3月31日までの子)の保護者

※美作市社協の生活改善と家計の立て直しを図る「家計改善支援プラン」の作成を受ける必要があります。

貸付内容

貸付金額：子ども一人に対し、1回20万円まで

貸付利息：無利子

償還：3年以内

措置期間：6ヶ月以内

「ひきこもり」支援の現場から



NPO 法人山村エンタープライズ 代表理事 能登大次

実践編クイズ!!

～その3(後編)迷惑はいけん?～

さて前回は、「働くがざる者食うべからず」はNGワード、「お手伝いお願いね」はOKワード。では「人様にだけは迷惑をかけんように」はどうなの?というところまで、でしたね。

一見、子ども・若者に対する当たり前のアドバイスですが、でも私は、この言葉には違和感を感じてしまうんです。

（省略）

まずそもそもですが、未成熟な子ども・若者が、人に迷惑をかけずに成長することはできるのでしょうか?私は無理だと思います。

成長には失敗がつきもので失敗するからこそ「社会経験」となるのですから、人に迷惑をかけずに失敗から学べるな」という忠告は、「失敗するな」を意味していると言つても過言ではないのです。

そう考えた時、ひきこもり中の彼らは、「外に出ろ」「働く」と「人と関わる」と言われる

（省略）

もし私たちが心から子ども・若者の成長を願うのであれば、彼らにかけてあげるべき言葉は、こうではないでしょうか。

「迷惑なんて気にせず思いつきり生きたらいい。いざとなつたら私が謝るし埋め合わせることでよい。その代わり、あなたが大人になつた時、今度は次の世代の失敗のために頭を下げてあげてほしい。」

若者が成長できないのは、本当に彼らが悪いのでしょうか。彼らが成長するのに必要な失敗・迷惑を、私たち大人が引き受けたあげられるだけの度量を失つてしまっている、ひいてはこの社会全体がその度量を奪つてしまっている、その歛寄せとして、彼らが成長の機会を奪われてしまった、私はそのように思えてなりません。

（省略）

方で、でも「失敗は許されない」と釘を刺されることになります。人生経験ゼロ、自信ゼロ、手札ゼロの状態で与えられたこの「背水の陣」。あなたならどうしますか?もう選択肢は残されていません。そう、さらに陣内に閉じこもり、守りを固めるしかないんです。

る大人の言葉に傷つき、退路を断たれ、身動きが取れなくなつた若者たち。せめて私たちだけでも、彼らの挑戦の「けつを拭いてあげられる」存在でありたい、そんな思いで運営してきた「人おこしシェアハウス」は、4月で10周年を迎えます。

次年度も引き続き「家族会」や 居場所「誰でもYorale」を開催します

情報をお送りしますので、ぜひ「みまさか子ども若者応援LINE」にご登録を!

「Yorale」のインスタも
フォローお願いします!



LINE



Instagram



令和8年度より、社協だよりの発行回数が変わります。

日頃より、美作市社協広報紙「はい!社協です」をご覧いただき、ありがとうございます。

この度、編集・発行体制の見直しに伴い、5月号(4月20日発行号)より、広報紙の発行頻度を年6回から年4回(4/20、7/20、10/20、12/20発行)に変更することとなりました。

限られた紙面の中でも、必要な情報をよりわかりやすくお届けできるよう努めてまいります。引き続き、よろしくお願ひいたします。

※最新情報はホームページやSNS(インスタグラム、LINE等)で発信しています。是非フォローをお願いします。
(QRコードは12ページに掲載しています)

